

◆ News Release ◆

各位

株式会社阪急阪神エクスプレス

座間国際ロジスティクスセンター (ZGLC) 営業開始

阪急阪神エクスプレスは、物流施設ニーズの高まりを受け、座間デベロップメント特定目的会社（三菱地所株式会社の特定子会社）及び ENEOS 不動産株式会社にて開発したロジクロス座間内（神奈川県座間市）に当社最大規模となる座間国際ロジスティクスセンター（以下、ZGLC）を開業し、12月1日より営業を開始しました。

ZGLC は一般倉庫の他、同一敷地内に危険物倉庫も兼ね備えており、時代に変化するお客様のニーズに対応してまいります。

一般倉庫は使用面積 33,857.01 m²、単一施設としては当社最大規模の施設となります。同倉庫は輸出入を含めたロジスティクス専用の倉庫として、在庫管理や流通加工、検品作業に対応、お客様のご要望にお応えします。

危険物倉庫は1号棟、2号棟、フォークリフト格納庫合わせて使用面積 1,832.04 m²、当社として初の危険物倉庫であり、高まりつつあるリチウムイオン電池需要に対応します。

阪急阪神エクスプレスは、今後もお客様の様々なニーズにお応えし、お客様に最適な物流ソリューションを提供してまいります。

以上

<ZGLC 外観(提供:三菱地所株式会社)>



<施設概要>

名称	阪急阪神エクスプレス 座間国際ロジスティクスセンター Zama Global Logistics Center (ZGLC)
所在地	〒252-0012 神奈川県座間市栗原 493-5
一般倉庫 使用面積	1階:29,969.13 m ² (約 9,065.66 坪) 2階: 3,887.88 m ² (約 1,176.08 坪) 合計:33,857.01 m ² (約 10,241.75 坪) 構造:RC-S造、免震構造
危険物倉庫 使用面積	1号棟: 882.40 m ² (約 266.93 坪) 2号棟: 882.40 m ² (約 266.93 坪) フォークリフト格納庫:67.24 m ² (約 20.34 坪) 合計: 1,832.04 m ² (約 554.20 坪) 構造:鉄骨造
倉庫設備	一般倉庫:非常用発電機、LED 照明 危険物倉庫:LED 照明
業務内容	輸出入貨物保管・管理、梱包、国内集荷配送、在庫管理、流通加工、検品
営業開始日	2023年12月1日

<ZGLC 周辺地図>



座間国際ロジスティクスセンターは座間市内に位置し、至近に東名高速「横浜町田 IC」や圏央道「圏央厚木 IC」等の IC を備え、より首都圏・神奈川の主要エリアに限らない広範な配送エリアを実現する交通便利性の高い立地です。

—————<本件に関するお問い合わせ先>—————

株式会社阪急阪神エクスプレス メディア統括室

〒105-0004 東京都港区新橋 3-3-9 TEL:03-6745-1450/FAX:03-6745-1458

www.hh-express.com/jp/